

高知県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

～交流イベント開催をクラブ運営の学習の場に～

1 概要

○年会費…………… 3,000円／1クラブ ※加盟クラブ数31クラブ(県内32クラブ)

○事業内容(平成25年度)… ①総会1回
②常任理事会3回
③クラブ交流大会(県東部：1回 県中部：2回 県西部：1回)
④県内クラブ間連携会議(活動報告、グループディスカッション)

○年間予算…………… 平成26年度：19万8650円
年会費：9万円(3,000円×30クラブ) ※1クラブは活動休止中
平成25年度繰越金：10万8610円 ほか

2 設立経緯

SC全国ネットワークの設立が検討されはじめたことを受け、高知県内でもクラブ協議会の組織化に向けた協議を開始し、平成21年8月に県内全クラブの参加を得て、高知県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を設立しました。

本県連絡協議会は、県内クラブの定着及び発展を促進するために、その円滑な運営に関する情報交換や交流の活性化を図ることを目的に活動しています。

3 連絡協議会の具体的な活動紹介

連絡協議会設立後は、設立後間もないクラブが実績のあるクラブの活動内容を知る機会の提供を目的に、クラブ交流大会の開催を検討することから活動が始まりました。

本県は東西に長いことから県内を3ブロックに分け、それぞれのブロックで開催できるように、また、クラブが実施しているイベントと交流大会を共同で開催し、クラブへの負担を極力少なくしました。

交流大会の内容は、クラブの特色を生かした「どろんこ大会」「マリンスポーツ体験」、障害者スポーツを中心とした「ユニバーサルフェスティバル」と多岐にわたっています。昨年度は延べ15クラブが関わり、750名を超える参加がありました。特に「ユニバーサルフェスティバル」は、近隣クラブとともに実行委員会を設け、計画の段階からクラブの協力を得るとともに地元の高校や社会福祉協議会、スポーツ推進委員会との連携も実践しており、クラブ間の交流のみならず、他団体との連携という面でも成果が出ています。この交流大会で得た運営や連携のノウハウをクラブに持ち帰り、各クラブの実践に繋げて欲しいと思っています。

また本年度は、交流大会の内容をリニューアルし、新たな参加者の獲得に努めるとともに、規模を拡大して県下全域を対象としたものや、クラブ運営に関わるメンバーが楽しめる内容の交流大会などを新たに計画する予定です。

このような交流大会を通してクラブ間の連携を図ることにより、指導者の紹介や法人格の取得方法、

指定管理に関わる内容などをクラブ同士で相談し合える関係ができたことは大きな成果だと思います。



クラブ交流大会の様子。左から「ユニバーサルフェスティバル」「マリンスポーツ体験」「どろんこ大会」

4 今後の展望

設立後はtoto助成を活用した運営を行うクラブが多くありましたが、近年助成が終了したことで、より自立に向けた支援が必要とされています。また、指定管理者として運営が比較的安定しているクラブがある一方で、会費収入だけでは事務局員を置けないクラブもあるなど、多様な情報の提供や支援も求められるようになってきました。

クラブ運営に関して暗い話題が多くなっていますが、県教育委員会とともに協力し合いながら、県連絡協議会のネットワークを生かし、引き続き県内クラブの定着及び発展の促進に努めていきたいと思えます。

5 連絡先

高知県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

〒781-1101 高知県土佐市高岡町甲2165-1 土佐市民体育館内

TEL : 088-852-4162 FAX : 088-852-4179

E-mail : sogo@clubtosa.or.jp